

2016年12月から2019年12月に6年生選択実習のアンケートに回答された方へ
6年生選択実習の内容に関するアンケート調査を用いた医学教育報告に対するご協力のお願い

報告名 「6年次選択制クリニカル・クラークシップへの基準準拠型ポートフォリオ教育の導入」

アンケート実施期間 2016年12月から2019年12月（年1回）

実務者 山梨大学医学部小児科 助教 矢ヶ崎 英晃

責任者 山梨大学医学部小児科 教授 犬飼 岳史

このたび当科では、6年生選択実習の学習内容に関する報告を行います。その際、学務課で毎年行われる選択実習に関するアンケート調査の内容について紹介いたします。この報告により、医学生の皆様のアンケート結果を公表することとなりますが、個々の結果を掲示するものではなく、プライバシーは保護されます。小児科以外の診療科のデータは「すべての診療科」としてまとめて記載しており、個々の診療科の結果に関しては公表しておりません。また新たなアンケートなどの負担はありません。

【報告内容について】

山梨大学で行なっている6年生選択実習に関して、2017年より地域中核病院での臨床実習を推進し、統一した基準準拠型ポートフォリオを導入しました。その結果、3年間で地域中核病院での実習を選択する医学生が増加し、アンケート結果からは医学生が診療参加型の実習ができていると感じていました。医学生教育において基準準拠型ポートフォリオを導入することは、多施設での臨床参加型実習をスムーズに行えるためのルーツとなり、医学生の形成的評価および卒前・卒後教育の連携にも利用でき、これからの多様なニーズに応えられる小児科医の育成に有用であると考えられました。

【報告先】日本小児科学会

【アンケート実施期間】 2016年12月から2019年12月の間（年1回）

【アンケート結果の提示について】

選択実習に関する4つの質問（実習開始時の説明は適切だったか、学生の指導体制は優れていたか、臨床参加型実習が行えたか、評価は適切であったか）について、選択した診療科を優れていたと回答した学生の割合を提示します。小児科以外の診療科はまとめて記載して、小児科と全診療科の比較をしていますので、個々の診療科の結果は含まれておりません。

【プライバシーの保護】

アンケートの結果は学務課でまとめていただきましたものを使用していますので、個人の回答については確認しておらず、個人情報を用いておりません。

【お問い合わせ】

以下のお問い合わせ先にいつでもご連絡いただければ、アンケート内容や報告内容についてご説明いたします。また本報告への協力を望まれない医学生は、その旨を以下に示す連絡先までお申し出いただければ対応いたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、変更できないことがあります。アンケート結果の報告を希望されない場合でも、学生実習や臨床実習を行ううえで何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

実務責任者 矢ヶ崎 英晃 連絡先 055-273-9606（山梨大学小児科医局）